

2026年度 事業計画書

法人の名称 特定非営利活動法人 AYK-WORLD あなたと やさしく かがやく せかい

1 事業活動方針

本法人は、重度の知的障害や重症心身障害を持つ方々が、高校卒業後も安心して過ごせる居場所と、親亡き後の生活を支えるコミュニティを創造することをビジョンに掲げています。このビジョンを実現するため、2026年度は日中一時支援事業を活動の基盤とし、余暇活動事業「あそびの会ロイク」と移動サービス事業「やさしいおでかけ」を組み込むことで、当事者やご家族との信頼関係を構築します。この活動を通じて、彼らが将来にわたって安心できる「変わらない場所」を創出するため、また一人で通学・移動ができない状況でも、「移動手段の自立」の選択肢の創出を第1歩とします。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業

ア 生活介護事業 2026年度は実施なし

② 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく地域生活支援事業

ア 特例日中一時支援事業 2026年度実施なし

イ 日中一時支援事業

・内 容

障害児者が日中に安心して過ごせる活動の場を提供し、地域での自立と社会参加を促進します。障害のある方を日常的に介護されているご家族の皆様が、就労やレスパイトを図れるように支援することを目的とする。

- ・日 時 週7日 10:00～17:00
- ・場 所 川崎市宮前区
- ・従事者人員 3人
- ・受益対象者 川崎市在住の障害児者
- ・費用見込額 12,750,000円

ウ 移動サービス事業（横浜市）

・内 容

重度の知的障害者と重症心身障害者の移動方法の確保を目指す。

通学手段での自立が難しく、保護者同伴の登校も大変な場合が多く見られるため対象者の移動方法を確保し、重度の障害がある子の移動の自立と考える。

また、高齢の方の日常生活の通院や買い物などの日常生活をサポートし、地域で見守る役割も担う。

初年度は、高津支援学校の通学支援を目指す。高津支援学校は、横浜市から通学している子も多くいるため、横浜市の移動支援サービス事業を利用しながら、川崎市の通学支援の自己負担の軽減を目指す。

通学支援以外の時間にて、高齢者の通院や買い物などの日常のサポートを行う。

本事業は、まずは必要な日数・時間帯に限定して運行を開始し、利用者のニーズやスタッフの体制に応じて、段階的に週最大7日間の運行体制へと拡張することを目指す。初期段階では、通学支援や通院・買い物支援など、特にニーズの高い時間帯・曜日を優先して運行を行い、1日あたり2名（ドライバー1名＋介助員1名）の体制で対応。運用状況や利用者数の増加に応じて、土日を含む週7日体制への拡張を図り、地域における移動支援の安定的かつ継続的な提供を実現します。

- ・日 時 通年、週7日対応を検討
- ・場 所 高津支援学校の学区圏内、またはその地域周辺
- ・受益対象者 10～15人程度
- ・費用見込み 5,050,000円

500,000 円/月×10ヶ月=5,000,000 円

- ・ガソリン代:¥50,000(5,000 円/月×1 台× 10 ヶ月)

③ 福祉有償運送事業

ア 移動サービス事業（川崎市）

- ・内 容
横浜市と同様に川崎市内でも移動サービスを提供するため、福祉有償運送事業として実施する。

- ・日 時 通年、週7日対応を検討
- ・場 所 高津支援学校の学区圏内、またはその地域周辺
- ・受益対象者 10～15人程度
- ・費用見込み 50,000円

- ・ガソリン代:¥50,000(5,000 円/月×1 台× 10 ヶ月)

※人件費・車代・駐車場代は横浜市の移動支援事業に含む

④ 余暇活動事業

ア あそびの会ロイク

- ・内 容
支援学校の在校生、卒業生を対象としたあそびの会。
体育館で身体を動かす事や、音楽と一緒に身体を動かす事も行う。
また、保護者もしくは支援者の同伴を必須としており、保護者同士の繋がり作り、情報交換などで保護者の居場所にもする。

- ・日 時 月1～2回
- ・場 所 知的障害児者は高津支援学校の体育館
車椅子などの重症心身障害児者は中原支援学校の体育館
- ・従事者人員 10～20人
- ・受益対象者 支援学校に通う知的障害児者・重症心身障害児者
- ・費用見込み 356,160円

2027年度 事業計画書

法人の名称 特定非営利活動法人 AYK-WORLD あなたと やさしく かがやく せかい

1 事業活動方針

本法人は、重度の知的障害や重症心身障害を持つ方々が、高校卒業後も安心して過ごせる居場所と、親亡き後の生活を支えるコミュニティを創造することをビジョンに掲げています。このビジョンを実現するため、2027年度は生活介護事業と特例日中一時事業を行い、当事者やご家族との信頼関係を構築します。

この活動を通して、彼らが将来にわたって安心できる【変わらない場所】を創出するため、また地域の方々のお力をお借りして、【地元で生活していく事】を目標に、彼らが出来る事で地域貢献、社会貢献が出来る事を目指す。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業

ア 生活介護事業

・内 容

日常生活上の支援を行いながら、創作的活動や生産活動の機会を提供し、利用者の身体機能や生活能力の維持・向上、そして社会参加、社会貢献を行う。

- ・日 時 23日/月 10:00～15:00
- ・場 所 高津支援学校周辺
- ・従事者人員 4人
- ・受益対象者 川崎市・横浜市在住の障害児者
- ・費用見込額 15,420,000円

② 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく地域生活支援事業

ア 特例日中一時支援事業

・内 容

障害児者が日中に安心して過ごせる活動の場を提供し、地域での自立と社会参加を促進する。また、障害のある方を日常的に介護されているご家族の皆様が、就労やレスパイトを図れるように支援することを目的とする。

- ・日 時 週5日 16:00～18:00
- ・場 所 川崎市宮前区
- ・従事者人員 生活介護事業に準ずる
- ・受益対象者 川崎市在住の障害児者
- ・事業所勤務時間 2時間/日×5日＝10時間/週
- ・費用見込額 0円（生活介護事業に含む）

イ 日中一時支援事業

・内 容

障害児者が日中に安心して過ごせる活動の場を提供し、地域での自立と社会参加を促進する。また、障害のある方を日常的に介護されているご家族の皆様が、就労やレスパイトを図れるように支援することを目的とする。

- ・ 日 時 週7日 10:00～17:00
- ・ 場 所 川崎市宮前区
- ・ 従事者人員 4人
- ・ 受益対象者 川崎市在住の障害児者
- ・ 費用見込額 16,020,000円

ウ 移動サービス事業（横浜市）

- ・ 内 容
 重度の知的障害者と重症心身障害者の移動方法の確保を目指す。
 通学手段での自立が難しく、保護者同伴の登校も大変な場合が多く見られるため、
 対象者の移動方法を確保し、重度の障害がある子の移動の自立と考える。
 また、高齢の方の日常生活の通院や買い物などの日常生活をサポートし、地域で見守
 る役割も担う。

2027年度は、高津支援学校の通学支援の車の台数を増やし、より多くの子どもたち
 に対応出来る様にし、他の支援学校や、車椅子での乗車も可能な福祉車両の対応を目指
 す。通学支援以外の時間にて、高齢者の通院や買い物などの日常のサポートを行う。

- ・ 日 時 通年、週7日対応を検討
- ・ 場 所 高津支援学校の学区圏内、またはその地域周辺
- ・ 受益対象者 10～15人程度
- ・ 費用見込み 6,120,000円
 $500,000 \text{ 円/月} \times 12 \text{ ヶ月} = 6,000,000 \text{ 円}$
- ・ ガソリン代: ¥120,000 (5,000 円/月 × 2 台 × 12 ヶ月)

③ 福祉有償運送事業

ア 移動サービス事業（川崎市）

- ・ 内 容
 横浜市と同様に川崎市内でも移動サービスを提供するため、福祉有償運送事業
 として実施する。

- ・ 日 時 通年、週7日対応を検討
- ・ 場 所 高津支援学校の学区圏内、またはその地域周辺
- ・ 受益対象者 10～15人程度
- ・ 費用見込み 60,000円
 $\bullet \text{ ガソリン代: } ¥60,000 (5,000 \text{ 円/月} \times 1 \text{ 台} \times 12 \text{ ヶ月})$
 $\bullet \text{ ※人件費・車代・駐車場代は横浜市の移動支援事業に含む}$

④ 余暇活動事業

ア あそびの会 ロイク

・内 容

支援学校の在校生、卒業生を対象としたあそびの会。
体育館で身体を動かす事や、音楽と一緒に身体を動かす事を行う
また、保護者もしくは支援者の同伴を必須としており、保護者同士の繋がり
作り、情報交換などで保護者の居場所にもする

・日 時 月1～2回

・場 所 知的障害児者は高津支援学校の体育館
車椅子などの重症心身障害児者は中原支援学校の体育館

・従事者人員 10～20人

・受益対象者 支援学校に通う知的障害児者・重症心身障害児者

・費用見込み 356,160円